

# 実証実験の概要

## 実施期間

- ・平成18年9月～11月末
- ・実証実験実施期間を1月程度設定する。
- ・参加者の滞在期間は最低1週間以上とする。

## 参加地域

別府、阿蘇、雲仙、佐世保・波佐見、五島

## モニタとして参加していただく方

- ・首都圏及び福岡都市圏等の団塊シニア層が主たる対象
- ・費用は自己負担(ただし、宿泊費が長期滞在用の低価格設定となっていること、バスのフリーパスが使えること等の特典あり)
- ・参加期間中の簡単な移動日誌や事前・事後のアンケート等への記入を行っていただく。
- ・各受入地域あたり10組程度以上を想定。(1組2人が目安)

## 各地域における取組み

### 宿泊施設

- ・ホテル・旅館においては、従来の価格設定ではなく、長期滞在用に低価格設定を行う(1泊2食前提ではなく、泊食分離型)。
- ・不動産の活用もあり得る。
- ・電子レンジ、コインランドリー等の生活対応の設備の利用を可能とする。
- ・宿泊施設と主な観光・活動拠点間の移動は、基本的に、公共交通機関が利用可能なところとする(既存の公共交通機関の活用でも、新設でもよい。)

### 滞在プログラム

- ・団塊シニア層を主たるターゲットに置いて、様々な滞在プログラムを設定する。
- ・滞在プログラムとしては、従来のプログラムの単なる寄せ集めでない、テーマツーリズムの深度化と呼ぶにふさわしい、ターゲットに応じたテーマ、タイトル、過ごし方、楽しみ方を訴求した、一定期間(1週間)の中で、行程と体験・交流を行うプログラムをきっちり設定する。

### 地域コンソーシアムとワンストップ・コンシェルジュ

- ・今後とも持続可能なロングステイ受入れのための地元の体制として、地元事業者等を構成メンバーとする地域コンソーシアム(=地域サービス等の提供主体)を組成する。
- ・参加者への情報提供や参加者からの相談等に応じる「ワンストップ・コンシェルジュ」を用意する。

### 2次交通

- ・各地域においては、今回の実証実験をきっかけとして地域住民等の足の確保も含めた公共交通の活性化に取り組む。
- ・参加者は滞在期間中利便性の高い公共交通機関を利用しての移動が可能(例えば、滞在期間中乗り放題のフリー乗降パスほか)。

## 参加者の募集

- ・JTB、JTB九州及びJR九州において、首都圏、福岡都市圏等における参加者の募集を行う。
- ・募集開始時期は、7月末とする。

# 国内ロングステイ/二地域居住実証実験について

(3つの特徴)

テーマツーリズム重視型国内ロングステイ/二地域居住の提案(「九州型」) 1

1週間以上滞在しても十分に時間が消費できる魅力あるテーマやメニュー内容などを、地域毎にはっきりと提案 2

生活交通と滞在者交通の共用で質的向上と持続性向上を目指す公共交通プロジェクトとの連動 3

不動産の活用のほか、長期滞在対応可能な形にアレンジしたホテル旅館を用意し、分析

1 各地域が長期滞在型観光、二地域居住を呼び込もうとする際、その地域ならではの深度化したテーマ性を有するプログラムを用意することが滞在者・移住者に来てもらえる大きな武器となるのではないかとこの観点から、今回の実証実験においては、テーマツーリズム重視型とすることとした。

2 今回の実証実験の狙いについて、特に強調したいのは、これまで、泊食分離、滞在型観光、長期滞在、体験型観光、都市と農村の共生対流、産業観光、エコツーリズム、・・・などなどの推進が、何年も前から言われているが、思うように進んでいないのが実情で、より大胆に「高いボールを投げる」、すなわち1泊を2泊にする努力というアプローチよりもむしろ、「1週間以上滞在」に耐えられるものにトライ(=1週間以上となると、かなりの意気込みや工夫がないと対応できない)することで、それによって、体験にふさわしい深み、泊食分離のビジネスモデル、などが本格的に動き出すのではないかと、という視点。

3 長期滞在観光客については、従来の観光よりもさらに生活交通に類似したニーズや側面を持つのではないかと考え、交通をロングステイの1つの重要な要素として取り組むこととした。

## 九州側

### 各地域

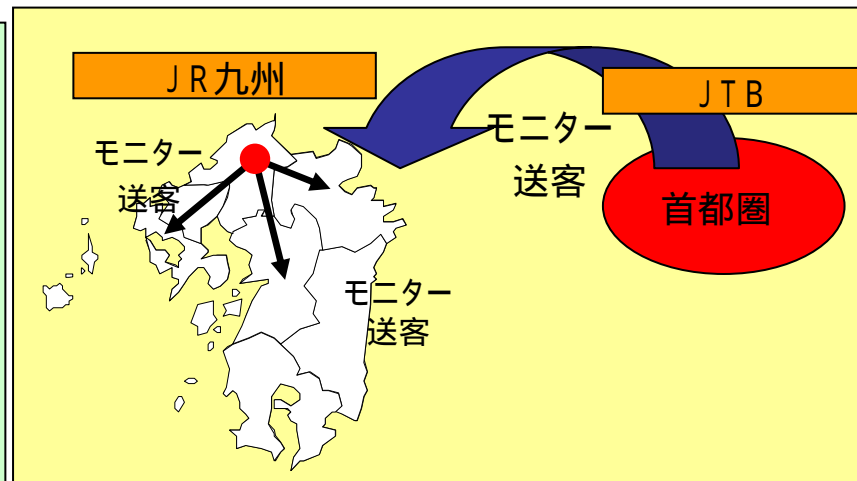
(別府、阿蘇、雲仙、佐世保・波佐見、五島)

JR九州

JTB九州

イデアパートナーズ  
(株)

九州運輸局



## 首都圏側

JTB

国土交通省

# 長期滞在・二地域居住の具体的ニーズの把握と推進方策の検討(今回の実証実験のターゲット)

国土交通省、JTB、JR九州等が共同で行う今回の実証実験は、以下の表で示すような、テーマツーリズムの深度化により長期滞在の環境整備を行っていく、いわば『九州型』というようなタイプのものを、滞在時の環境整備の中で大きな要素となる公共交通の改善向上プロジェクトと連動させて実施する。(別途、JTBが独自で行ういわば『北海道型』等と比較し、分析する。)

**二地域居住**(都市住民等が、農村漁村等の他の地域において、1年のうち1~3ヶ月程度、定期的・反復的に滞在すること等により、当該地域社会と一定の関係を持ちつつ、都市の居住に加え複数の生活拠点を持つこと)

短い

長い

		滞在期間	滞在型観光 (1カ所に連泊)	長期滞在(ロングステイ) 1カ所への滞在期間が1週間程度以上	移住前のお試し暮らし (1カ所に1ヶ月程度以上)	移住・定住 (通年)
目的		日帰り1泊観光、周遊型観光(1カ所への滞在は1泊程度)	リピート	より長期又はリピート		
観光 名所・旧跡などの観光地						
テーマ体験 陶芸、エコ、文化など (テーマツーリズム、マイツーリズム)						
生活体験 商店街、病院の利用、 地域住民との交流						
暮らし 移住・定住指向						

従来からの滞在型・体験型観光への取り組み

**九州型**

~テーマツーリズムの深度化~

比較等を通じた、団塊世代の具体的ニーズの把握・分析と、今後講じるべき施策の検討

**北海道型**

~移住前のお試し暮らし~

一度お試し暮らしに参加して良さを実感してもらい、移住につなげることを目指す。

滞在型観光のテーマ性やプログラム等をさらに深めることによって、より長期の滞在やリピートをしてもらうことを目指す。  
(さらに、移住へとつなげていくことも十分視野に入れる)  
長期対応に耐えられるものを準備していくことで、「どこにでもある体験プログラム」からの脱皮・深度化を図る(長期滞在のみならず、短期滞在にも好影響)

従来からの移住誘致への取り組み

# 参加各地域の滞在プログラム

別府	<p>①「<u>目指せ！温泉殿堂</u>」 別府八湯八十八箇所温泉巡りで温泉名人になる。 滞在地となる別府市は「別府八湯（べっふはっとう）」と呼ばれる8箇所の温泉郷により構成されている日本有数の大温泉地。数ある温泉の中から選りすぐりの温泉八十八箇所に入湯し温泉名人を目指す企画が「別府八湯温泉道」です。既に1,000人を超える温泉名人を輩出した「温泉道」であるあなたも温泉を極めてみませんか？</p> <p>②「<u>別府八湯温泉泊覧会・ダイエット滞在プラン</u>」 毎年10月に開催される「別府八湯温泉泊覧会（通称：オンパク）」には「歩く・自然・健康・交流」がテーマのユニークな体験型プログラムが100種類くらい開催されます。このオンパクに参加して、地元の方々との交流も楽しみながら、楽しくダイエットをしませんか？ オンパク・ウェルネスクーディネーターが滞在時のお世話をいたします。</p>
阿蘇	<p>①<u>プログラムA（心身再生）</u> 小国郷の温泉はリハビリテーションに効果が高く、農家は田植えや稲刈りが済むと、1週間から1ヶ月程度湯治を行い、心身をリフレッシュして仕事に戻った。地域内には全国的に有名な黒川温泉を始め、九州内の優良温泉地ランキングで上位に位置する小田温泉、はげの湯温泉、杖立温泉のほか様々な温泉地を巡り、都会で疲れた体と心をリセットして、本来の自分に戻るプログラム</p> <p>②<u>プログラムB（乗馬習得）</u> 阿蘇の雄大な草原の中で、自由に馬を乗りこなし走りぬける爽快感。体験乗馬ではなく、馬を学び、ロングステイ期間中に乗馬を習得するプログラム</p> <p>③<u>プログラムC（自然と遊ぶ）</u> 草原とマゼノ溪谷のトレッキング、巨石遺構の押戸石の丘など古代ロマンや自然をたっぷり味わいながら、自分自身を再発見するプログラム。</p> <p>④<u>プログラムD（フリー）</u> A～Cのプログラムの組み合わせ</p>
雲仙	<p>①<u>雲仙感動百科事典「大人の修学旅行」～五感で学ぶ雲仙の自然・温泉・人～</u> 山・火山・海そして人。自然の奥深さを感じる雲仙・島原半島。海拔0mから1400mの垂直分布された自然は、ここにしかない。三湯（雲仙・小浜・島原）を肌で感じ、旬の食を味わう。好奇心旺盛な団塊の世代に向けた、島原半島の自然を五感で味わうロングスティプラン。</p> <p>②<u>雲仙感動百科事典「大人の修学旅行」～雲仙秋の収穫祭と夜なべ談義～</u> 島原半島は有数の農業大国。スローフードジャパンが日本で初めて認定した「雲仙こび高菜」と「エタリの塩辛」がある。自分の種をもつ岩崎さんの野菜は市販されておらずここでしか味わえない。そんな野菜たちを我が家の食卓にいかが。収穫したものはそのままご自宅へお届けします。収穫農家の元気な人たちとの酒を酌み交わしながらの夜なべ談義に、三湯三味。島原半島の田舎を味わうロングスティプラン。</p>

佐世保 波佐見	<p><b>◆かっこいい大人時間を過ごすためのロングステイ～“時間に追われる青二才にはできない過ごし方”</b></p> <p><b>*プログラムA「近代化遺産で音楽三味・チョイ悪おやじの一週間」</b> 滞在地となる佐世保市は日本一の煉瓦倉庫集積を誇る近代化遺産の宝庫。米海軍基地、海上自衛隊、造船所に囲まれた煉瓦倉庫（もしくは元米軍のダンスホール）で思う存分ギターやドラムを練習。しめくりは地元のチョイ悪おやじたちとワイワイ飲みながらセッションを楽しめる。</p> <p><b>*プログラムB「九十九島で風を学ぶヨット三味の一週間」</b> 滞在地となる佐世保市の九十九島は、内海で波が穏やかながらも島々に囲まれているので複雑な風が吹く絶好のヨットツーリングエリア。ニューカマーにはインストラクターによるコーチ付。経験者にはヨット泊もありのヨットシェアリング。これからヨットに乗りたい人には船舶免許取得も併せて2週間コースもあり。</p> <p><b>*プログラムC「大人のための島旅～海と土と風を感じる本物ロハスツアー」</b> 滞在地となる佐世保市の「九十九島」は、ひとつの島の名称ではなく208もの島々がひしめく多島海の総称。国立公園に指定されているこの海域はとても自然豊か。この九十九島海域の個性的な無人島群と隠れキリシタンの島をステージに、大人だけのこだわりロハスツアーを提案するもの。</p> <p><b>◆趣味を極めて、その道のプロを目指すロングステイ～“第二の人生というよりも人生のステップアップを”</b></p> <p><b>*プログラムD「陶器の里で窯元に弟子入り～登り窯で焼く肥前陶磁器を極めるロングステイ」</b> 滞在地となる波佐見町・三川内町は400年の歴史を持つ陶器の里。この窯元で、9泊10日もしくは14泊15日、土作りから窯焼きまでじっくり学ぶ。特にロングコースは過酷な登り窯での窯焼きも体験できる本格コース。</p> <p><b>*プログラムE「ハウステンボスでストリートオルガンマイスター弟子入りロングステイ」</b> ハウステンボス専属のオルガン製作者松本尚登さんは日本におけるストリートオルガンの第一人者。ハウステンボス内のものは勿論、全国からの依頼にも応じている。このプログラムでは、松本さんの初めての弟子としてストリートオルガンの構造を学び、オリジナルのオルガン製作に挑む。約一ヶ月の期間が必要だが数回に期間分割も可能。</p> <p><b>*プログラムF「ハウステンボスで個展を開くアーティストな一週間」</b> ハウステンボス園内にあるギャラリー等の展示スペースで、お客様の個展を開く。一週間の個展中、新たな作品にも挑戦できるように、必要な画材は全て地元がご用意。長崎県美術館や肥前陶磁器の里、古い教会の数々などハウステンボス以外にも芸術文化に触れる楽しみも満載。</p>
五島	<p><b>①五島列島海の収穫祭～海の幸丸ごと体験</b> 海が好きで島の暮らしに関心のある人に、伊勢エビの刺網漁やタイ・ハマチ養殖イケスでの餌やりなどをベテラン漁師と体験するコースをご用意しました。漁の後に漁師と食べる浜料理が五島の味。イケスのそばでの魚釣りあり、水いか・きびなごの一夜干し作り体験あり。もちろん自分で作った干物などをお持ち帰り、または後日発送します。 (具体的メニュー：刺網体験、養殖作業体験、天然塩づくり体験、灰ダコ獲り漁体験、魚加工体験、海鮮料理体験)</p> <p><b>②五島列島山の収穫祭～山の幸丸ごと体験</b> 野菜作りや農作業が好きで島の暮らしに関心のある人に、農業公社や地元農家の協力を得て夏採りアスパラなどの収穫や苗植え、農業機械操作の体験コースをご用意しました。もちろん収穫した野菜を味わい、お土産に。また自分で苗植えした野菜を収穫時期に発送します。その他、今話題のつばき油を五島特産のつばきの実を搾って作る椿油作り体験コースもあります。 (具体的メニュー：水稲刈り、夏採りアスパラの収穫、椿油しぼり体験、農機具の操作、かんころ餅作り体験、食体験)</p> <p><b>③五島巡礼の旅～隠れキリシタン・空海の足跡を探る</b> 五島ならではの文化・歴史をふるさとガイドの座学で学び、自分の足で探ります。(1)五島は厳しい弾圧を逃れてきた隠れキリシタンの島。日本で最初の霊泉地「ルルドの泉」がある井持浦教会を始め、今も多くの教会が山あいや入り江に残っています。ゆっくりあなたの足で巡ってください。(2)わが国の真言密教の開祖、弘法大師空海が唐から帰り最初に布教を始めたゆかりのお寺巡りやお遍路コースを時間をかけて廻ります。 (具体的メニュー：ウォーキングで巡る教会・五島八十八ヶ所、九州百名山・七岳トレッキング、食体験)</p> <p><b>④キャプテンコース</b> 大好きな釣りを楽しみながらボートライセンスを取得します。免許講習の合い間にクルージングや船釣り三昧。夜は自分で釣った魚で一献。 (具体的メニュー：小型船舶免許取得、体験クルーズ、食体験)</p>